

# アグリリン<sup>®</sup>を服用される 患者さんへ

アグリリン<sup>®</sup> カプセルは、  
本態性血小板血症患者さんの  
血小板の数を減らすお薬です

このお薬は、自己判断で飲むことを中止したり、  
量を加減したりすると、病気が悪化することがあります。  
主治医の指示どおりに飲み続けることが大切です。



病院・薬局名

製造販売元

シャイアー・ジャパン株式会社  
東京都新宿区北新宿 2-21-1 新宿フロントタワー

14-11-SH-AG-OT-002  
(HA-1411-07)



# アグリリン®を服用される患者さんへの注意事項

## アグリリンを飲む前に

アグリリンカプセルに含まれる成分で過敏な反応を経験したり、肝臓に重い障害のある方は、このお薬を使用することはできません。

次の方は、慎重に服用する必要がありますので、医師や薬剤師にお伝えください。

- 肝臓の悪い人
- 腎臓の悪い人
- 心臓の病気にかかったことのある人
- 心電図検査で異常が見つかったことのある人
- 他の薬を使用中の人や、新たに他の薬を使用する人
- 妊婦または妊娠の可能性のある女性、授乳中の女性

## アグリリン服用時の注意事項

- カプセルを開けたり、かみ砕いたりしないでください。
- 2回分以上を一度に飲まないでください。
- 飲み忘れに気がついた場合は、すぐに1回分を飲んでください。ただし、次の服用時間と近い場合は1回とばして、次の時間に1回分飲んでください。

## お薬の使用中に気をつけること

心臓に関連する副作用(胸がドキドキする、息切れ、胸の痛み、冷や汗、意識の低下や脈が速くなるなど)があらわれることがあります。そのような場合、心エコー検査や心電図検査などの心機能検査を受けることがあります。

次の場合は、医師または薬剤師に連絡してください。

### □副作用があらわれた時

主な副作用は、貧血、頭痛、動悸、下痢、むくみです。

### □鼻血や歯ぐきの出血など異常を感じた場合

### □誤って多く服用して、異常を感じた時

血圧低下、頻脈、嘔吐などがあらわれることがあります。

### □他の医師に診てもらう、薬局などで他の薬を購入する場合

このお薬を飲んでいることを伝えてください。

